

石巻のNPO、Tシャツ販売で復興サポート



石巻市の復興支援を目的にスタジアムで販売されたTシャツ=2日、仙台市泉区のユアテックスタジアム仙台

宮城県石巻市のNPO法人「いしのまき環境ネット」は2日、サッカーJ1の仙台—名古屋戦が行われた仙台市泉区のユアテックスタジアム仙台で、東日本大震災で大きな被害を受けた石巻市の復興支援を目的としたTシャツを販売した。

Tシャツには「がんばろう石巻」のメッセージと「渦を巻くエネルギー」をイメージしたデザインがプリントされている。1枚2000円で販売し、売り上げの半額を石巻市などに寄付する。

この日は約100枚を用意。スタジアムの通路に設けられた販売ブースには、大勢の観客が訪れて買い求めて

いた。

いしのまき環境ネット理事の川村久美さん（40）は「仙台と名古屋のサポーターの熱意が伝わってきた。石巻の復興に役立てたい」と語った。TシャツはJR石巻駅前の観光商業施設「ロマン海遊21」で販売している。

